

◆あじさい園

令和6年度 事業報告

令和6年度、就労継続支援B型事業で1名利用開始、1名退所となり、利用登録は、就労継続支援B型事業に16名、生活介護事業に14名である。

1日あたりの利用定員35名のところ、平均通所人数は25.9人であった。

支援では、職員は安心して過ごせる環境づくりを意識した。コミュニケーションを取りやすい関係を構築し、ご家族からもご様子などを聞いて理解に努めている。研修や会議等で特性についても学び続けている。また、設備面も見直し、点字ブロック等経年劣化による不安定箇所を修繕、南丹市にはエアコン3台を更新いただいた。

コロナ患者は断続し、ご家族に送迎を依頼しながら実施したが、1日休業することとなった。その後のご利用者の体調に変化がないか、ご様子も意識しながら活動している。

そんな中であつたが、予定した出店販売やレクリエーションが実施できたことには安堵している。

就労支援事業では、比較的高い売上げであつたが単年度マイナス収支となった。

自主事業において、仕入れ等経費高騰分の価格転嫁が追いついていない。トイレトペーパー事業は、南丹市ふるさと納税返礼品としてのニーズも順調で、販売単位の種類も増やしている。価格変更も実施してきた。今後は、製菓の販売価格見直しを進める。

ご利用者が増えるにともない、生産活動の提供と工賃支給額も増えていく。販路拡大等自主製品の売上げ向上に努めていく。

家族環境の変化などから入所等家庭以外の生活を考えた相談が増し、現にグループホームやショートステイ等の利用も増えている。送迎を増やすなどニーズに応えるよう努めている。ご家族からは、安定した日中の過ごし方が求められる。今後ご家族、関係機関と連携しながら、生活環境が変わっても安心して日中を過ごしていただけるよう取り組んでいく。

1. おもな事業・取り組み

実施日	内 容
4月上旬	お花見 (八木駅周辺・河川敷散策)
5月26日(日)	スポーツレクリエーションフェスティバル(丹波自然運動公園)
6月14日(金)	熱中症の学習会(あじさい園)
6月14日(金)	お食事会 グループ1(スプリングスひよしレストラン桂川)
6月21日(金)	お食事会 グループ2(大阪王将)

6月26日(水)	お食事会 グループ3 (れいん房)
6月17日 ～7月12日	あじさい夏のキャンペーン (前半)
7月16日 ～8月9日	あじさい夏のキャンペーン (後半)
8月9日(金)	スイカボール割り (あじさい園)
8月22日(木)	家族会役員との懇談会
10月6日(日)	ジヤトコフェスタ in 八木 2024 出店販売 (ジヤトコ株式会社八木工場)
10月10日(金)	支援学校コラボ販売会 (アスエル園部)
10月2～31日	美容室 SAIWAI ブレイズ展示販売 (美容室 SAIWAI ブレイズ)
11月22日(金)	ランチビュッフェ (京都リーガロイヤルホテル)
11月25日 ～12月20日	あじさい冬のキャンペーン (前半)
12月16日	避難訓練 (地震想定)
1月8日 ～2月14日	あじさい冬のキャンペーン「バレンタイン」(後半)

2. 音楽療法 (あじさい園にて)

実施日	内容等
5月2日(木) 13:20～14:50	2グループ制
7月18日(木) 13:20～14:50	2グループ制
9月5日(木) 13:20～14:50	2グループ制
11月7日(木) 13:20～14:50	2グループ制
1月16日(木) 13:20～14:50	2グループ制
3月6日(木) 13:20～14:50	2グループ制

3. 研修等

開催日	研修名
6月26日	社協職員研修 (コミュニティコーピング)
8月22日	京都府強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)
8月26、27日	京都府サービス管理責任者等基礎研修

10月1日	開けてガッテン福祉事業所説明会（南丹市国際交流会館）
10月4日	社協職員研修（災害ボランティアセンター運営）
11月1日	社協職員研修（社協の事業所紹介）
11月16日	花ノ木医療福祉センター「知的障害・発達障害を抱える人のトラブル・犯罪事例への Good Way モデルによる KeepSafe プログラムの展開に向けて」
11月18日	京都府立丹波支援学校 学校公開
11月18日	虐待防止研修（南丹市社協虐待防止委員会）
12月10日	社協職員研修（人権研修）
12月11日	第6回南丹市障がい者支援ネットワーク会議全体会
12月19、20日	京都府強度行動障害支援者養成研修（実践研修）
1月22日	職員研修「事例をもとに具体的な支援方法を考える力をつける」（事業所内）
2月7日	令和6年度南丹教育局管内特別支援教育総合推進事業運営協議会
2月12日	職員研修「新型コロナウイルス及び一部感染症の現状と対策」（事業所内）

◆ひより舎

令和6年度 事業報告

令和6年度は、就労継続支援B型事業に2名が新たに通所を開始され、利用登録は、就労継続支援B型事業に14名、生活介護事業に12名である。

1日あたりの利用定員20名のところ、平均通所人数は15.6人であった。
(令和5年度の1日当たりの平均通所人数は14.9人)

利用者への支援では、職員は、利用者本人との対話と変化の観察に努めるとともに、ご家族や、相談員などの関係者など多方面から情報を収集し、利用者の背景もふくめて理解をし、粘り強く把握し続けている。それらのことを個別支援計画につなげ職員間で共通した支援に当たることができた。

なお、就労継続支援B型事業、生活介護事業、それぞれの事業で継続した通所が難しい利用者が若干名おられ、連絡や訪問の継続と、支援関係者との協力により、利用者が安心して過ごせる環境づくりに努めた。

利用者の高齢化の中では、高齢者の特徴的な状態の把握と支援方法についても検討し、個別の対応を求められている。

就労支援事業では、焼菓子の製造・販売では、店頭委託販売やひよりカフェ、各団体からの注文により一定の販売実績を得られた。ひよりカフェもテイクアウトの弁当販売を継続しながら昨年度並みの売上であった。主力事業に向けては製造活動に携わる利用者を一人でも多くできるようにしていくとともに、より良い商品づくりを進めていく必要がある。

また敷地内の畑で農耕を小規模ながら再開し、屋外での活動の場の機会を作ることができた。

全般をつうじて、自主事業の販路拡大や地域に向けた情報発信を課題とし、それらの結果が利用者の工賃向上の実現へとつながるように一層の取組みを進めていく。

1. おもな事業・取り組み

実施日	内 容
4月5日(金)	お花見(昼食)社協駐車場にて
5月26日(日)	スポーツレクリエーションフェスティバル(丹波自然運動公園)
6月24日(月)	お買い物ツアー(マツモト、ダイコー)
6月17日(月)	日吉町介護者家族会にて販売
6月30日(日)	生身天満宮にて販売
7月25日、30日	外食イベント(和食さと、うどんゴヤ)

8月23日(金)	家族会
8月27日(火)	スイーツバイキング、手作りゲーム(ひより舎にて)
9月23日(月・祝)	玉岩地蔵堂祭りにて販売(日吉町四ツ谷)
9月27日(金)	バーベキュー大会(ひより舎にて)
10月2日(水)	日吉町民生児童委員協議会女性部から注文販売
10月10日(木)	丹波支援学校コラボ販売会(アスエル園部)
10月21日(月)	秋の外出(亀岡コスモス園、サンガスタジアム)
10月29日(火)	ハロウィンキャンペーン販売(焼菓子)
11月26日(火)	避難訓練、消火器訓練、防災座談会
11月29日(金)	とっておきの芸術祭で作品鑑賞(みやこめっせ)
12月14日(土)	事業所合同販売会(丹波マーケス)
12月16日(月)	お買い物ツアー(亀岡イオン)
12月27日(金)	大掃除、茶話会(1年のふりかえり)
1月28日(火)	新年会(ひより舎にて)
2月3日(月)	節分行事(恵方巻寿司づくり)
2月13~14日	バレンタインキャンペーン販売(焼菓子、さをり織り商品)
3月24日(月)	お買い物ツアー
3月30日(日)	川辺振興会・おいでーなかわイベント販売

2. ひよりカフェ事業

実施日	主なメニュー	売上額
4月19日(金)	カツカレー、ハンバーグ弁当	78,800円
5月17日(金)	牛すじカレー、チキンのトマト煮弁当、焼きそば	89,050円
6月21日(金)	カツカレー、肉団子の甘酢あん弁当、フランクフルト	102,150円
7月19日(金)	ハンバーグカレー、冷しゃぶうどん、揚げたこ焼き	76,330円

8月23日(金)	夏野菜カレー、チキンカツ弁当	96,600円
9月20日(金)	牛すじカレー、生姜焼き弁当、春巻きとシューマイ	88,400円
10月18日(金)	カツカレー、ビビンバ丼、焼きそば	95,600円
11月22日(金)	ハムカツカレー、おでん・ひじきご飯、お好み焼き	104,510円
12月20日(金)	エビフライカレー、ロコモコ丼、揚げたこ焼	93,900円
1月17日(金)	牛すじカレー、幕の内弁当、アメリカンドッグ	101,900円
2月21日(金)	カツカレー、煮込みハンバーグ弁当、焼きそば	85,980円
3月14日(金)	牛すじカレー、焼肉弁当、串カツセット	107,450円

3. 研 修

開催日	研修名
6月28、7月23日	キャリアアップ研修(中堅職員コース)
6月26日	社協職員研修(コミュニティコーピング)
8月20日	感染症対策研修(新型コロナウイルス)
8月28日	日吉エリアBCP学習会
10月4日	社協職員研修(災害ボランティアセンター運営)
10月15日	利用者緊急時対応の研修(誤嚥時の対処法)
11月1日	社協職員研修(社協の事業所紹介)
11月18日	虐待防止研修(南丹市社協虐待防止委員会)
11月19日	感染症予防対策研修(ノロウイルス)
12月10日	社協職員研修(人権研修・ハラスメント防止について)

◆あじさい園

令和7年度 事業計画

[就労継続支援B型事業]

- (1) 働くうえで必要なマナーやスキルを身につける。あいさつや返事、相談、意思表示をサポートし、定期的に習得状況を確認する。
- (2) 一般就労希望の有無を確認し、希望者は関連機関と連携してサポートする。就労後の相談やサポートも行う。

[生活介護事業]

- (1) 一人ひとりのペースを尊重し、作業や創作的活動、好きな取り組みを提供する。その方にあった安心できる過ごしをサポートする。

[両事業共通]

① 支援の強化

- (1) 家族や関係機関と連携し、利用者の健康管理に努め日常生活力の維持向上を支援する。
- (2) 利用者がより自立して過ごせるよう、タブレット機器や視覚支援のツールなどを活用し、コミュニケーションが取りやすい環境を構築する。
- (3) 利用者が楽しみをもって通えるよう、また、社会参加の幅も広がるよう、レクリエーションなどを実施する。

② 生産活動の更なる充実

- (1) 利用者がより自立してスムーズに取り組めるよう、それぞれの方にあった作業工程や手順を利用者と相談しながらつくり上げていく。
- (2) 支援員それぞれが管理や担える作業工程を増やし、丁寧な支援を広げ、生産活動を活発化させる。
- (3) 企業や団体とのパートナーシップを広げ、生産活動の拡大を進める。

③ 職員の専門性の向上

- (1) 研修等で学び、特性や支援の理解を深める。会議等で課題や疑問を話し合い、専門性を高め合う。

◆ひより舎

令和7年度 事業計画

【就労継続支援B型事業】

- (1) 商品の品質の向上と新規販売先の獲得に努め、就労支援事業収入の増額を目指す。
- (2) 利用者が仕事に取り組む中で、やりがいや自信、誇りを感じながら仕事に取り組み、個々人が更に成長できるよう努める。

【生活介護事業】

- (1) 利用者の日常生活が豊かになるよう関係機関との連携を強化し、モニタリングやアセスメントをつうじて支援の充実を図る。

【両事業共通事項】

①事業運営の安定

- (1) 「ひよりカフェ」をはじめ、自主事業の製造販売を強化していく。
- (2) 新規利用者の受け入れを含め、年間を通して安定した利用状況となるよう努める。

②利用者支援の強化

- (1) 多様化するニーズに柔軟に対応できるようチーム支援の強化を図る。全職員が利用者の支援計画を把握し、日常的に会議で支援内容を共有し、する。
- (2) 市内関係者とのネットワークを充実させ、支援の範囲を広げていく。

③職員の専門性の向上

職務や研修、自主的な取り組みを通して、様々な状況に対応できる職員の専門性の向上に努める。